

(別添2)

【嘉手納町】
ネットワーク整備計画

1. 必要なネットワーク速度が確保できている学校数、総学校数に占める割合(%)

令和6年度11月時点における嘉手納町立小中学校でのネットワーク帯域測定調査結果では、「学校規模ごとの当面の推奨帯域」(文部科学省・令和6年4月)を超える学校数は0校であり、総学校数に占める割合は0%である。

学校名	学校ごとの帯域		学校規模ごとの当面の推奨帯域(参考)	
	児童生徒数	帯域(Download)	児童生徒数	帯域(Download)
屋良小学校	357人	368 Mbps	385人	453 Mbps
嘉手納小学校	603人	358 Mbps	630人	553 Mbps
嘉手納中学校	417人	420 Mbps	420人	468 Mbps

町内小中学校の児童生徒数：令和6年5月1日時点

学校別帯域は令和6年11月18日測定

2. 必要なネットワーク速度の確保に向けたスケジュール

(1) ネットワークアセスメントによる課題特定のスケジュール

嘉手納町においては、令和4年度から令和6年度にかけてネットワーク速度等について現地調査を実施している。ネットワーク速度の調査結果として全ての学校において文部科学省が推奨する帯域に満たない状況である。そこでネットワークアセスメントを今年度実施し詳細調査を行うことで、令和6年度中に課題の特定を完了する。

(2) ネットワークアセスメントを踏まえた改善スケジュール

ネットワークアセスメントの結果を踏まえ、令和7年度中に課題のある学校に対し、ネットワーク機器の入れ替え及び回線契約の変更等を検討し、ネットワーク速度の改善を進める。

(3) ネットワークアセスメントの実施等により、既に解決すべき課題が明らかになっている場合には、当該課題の解決の方法と実施スケジュール

令和5年度に実施したネットワークアセスメントにおいて、児童生徒による動画等の一斉閲覧時のネットワーク不安定化が確認された。これは、同時に接続可能な人数の上限を超過したことが原因と考えられる。

この結果を受け、令和6年8月に、より安定的な通信を提供するプロバイダに変更した。さらに、令和6年度で実施するネットワークアセスメントの結果に基づき、令和7年度以降にネットワーク環境の改善を実施する。必要に応じ、改めてネットワークアセスメント調査も行う。